

田辺工業2部門で優勝

近畿高校総体 カヌー競技 神島は3種目で3位

近畿高校総体のカヌー競技(近畿高体連など主催)がこのほど、京都府京丹後市であり、田辺工業の選手が男子カヤックペア(K2)と男子カヤックフォア(K4)部門で優勝、男子カヤックシングル(K1)では3位に入った。神島の選手は男子K2と男子K4、女子K4の3種目で3位に入賞した。

大会は、2府4県の大会で、距離はいずれも500メートル。練習している。9種目のうち上位に入った各校の選手が参加。田辺工業と神島の選手は、田辺工業4種目で表彰台上がり、両校の強さを示した。



男子K4で優勝した田辺工業のメンバー。(左から)射場祐太郎君、秦秀明君、水野駿君、今村啓志君。秦君と今村君はK2でも優勝。秦君はK1で3位に入った



3種目で3位に入った神島のメンバー

田辺工業で優勝したのは、K2が3年の今村啓志君と秦秀明君のペア。記録は1分47秒21だった。1分57秒40を出したK4には、2人と、3年の水野駿君、2年の射場祐太郎君が出場した。K1で3位に入ったのは秦君。記録は1分56秒38だった。

同校主将の秦君は「チーム全体としては力を出せたと思う。これから大会が続くが、どの大会でも入賞できるように頑張りたい」と話す。

神島では、3年の吉田南翔君と岡崎篤也君でK2に出場して1分51秒65を出して3

位。3年の岡本健介君、森魁斗君、尾崎大地君、楠本嵐君で挑んだK4は2分2秒47を記録し、3位だった。同じく3位に入った女子K4のメンバーは3年の浦田佳子さん、森茜子さん、2年の小谷春菜さん、山添桃香さん。タイムは2分00秒23だった。神島で男子主将を務める吉田君は「個人種目で力を出せなかったのは課題。チームでは今年の国体優勝を目指したい」と語り、女子主将の浦田さんは「女子K4では最後まで諦めずに力を出し切れた。インターハイや国体で表彰台上がれるよう練習を積み、よい状態で大会に臨みたい」と目標を話した。